

小量性と否定性

——「小さく」と動詞の共起例の調査から——

服 部 匡

0 はじめに

近刊の拙稿において、筆者は「少し」のように小量を表わす表現の、述語としての用法と連用的（副詞的）な用法での性質の相違を指摘し、その原因を論じている。また、「多い」と「少ない」の副詞的用法¹⁾では、後者（「少なく」）の使用が制約されていることを指摘している。

「大きい/小さい」の対においてもその副詞的用法では、後者（「小さく」）の使用が制約されているように思われる。本稿は、実例に基づき、「小さく」が使用される場合、使用されない場合を明らかにしようとするものである。

1 「少ない、小さい」の副詞的用法における制約

まず、「多い/少ない」についての事実を簡単に見た上で、「大きい/小さい」が動詞述語に対し副詞的に用いられる場合について、内省から予想されるところを述べる。

1. 1 多い/少ない

「多い」と「少ない」の副詞的用法と述語用法とを比較すると、次のような不対応が観察される。すなわち、(1)のような述語用法では「多い/少ない」のどちらもが可能であるにも関わらず、(2)のような副詞的用法では「少なく」は一般に用いられない。また、(3)のような比較の形で用いることも「少なく」では困難である。

- (1) (入る) 客が {多い・少ない}。 (述語用法)
- (2) 客が {多く・?少なく} 入る。 (副詞的用法)

(3) いつもより {多く・?少なく} 余った。

もっとも、「多く/少なくなる(する)」のように結果に関わるものや「多く/少なく見積もる(申告する、感じる、見える、見せる、数える)」のように内容に関わるものでは、「多く/少なく」のいずれも可能である。なお、結果に関わるものの中には、「とどめる、抑える」など、「少なく」と共起して「多く」と共起しない用法を持つ動詞が一部ある(「出費を少なく抑える」の類)。

また、頻度は高くないが、他にも「少なく読み多く考えよ」などの言い方が行われる(詳しくは服部(近刊)を参照)。比較に関しても(4)のような稀な例外がある。

(4) <ビーチフラッグス> 後ろ向きにうつぶせになり、合図で20メートル後ろに競技者より少なく置かれたホースチューブを取り合う。いす取りゲームの要領で、一瞬の判断力と瞬発力が要求される。(朝日新聞 '94.9.16)

「少なく」は、その述語用法の場合に平行して下向きの(否定的な)方向性を持つが、そうした方向性を持つ要素によって述語に関わる量を限定することは日本語では許容され難いということを服部(近刊)で論じる。²⁾

1. 2 大きい/小さい

「大きい」と「小さい」の副詞的用法でもまた、次のような不对応が観察される。(5)のような述語用法の「大きい/小さい」はいずれも自然である。一方、(6)のような副詞的用法で「小さく」を用いることには違和感がある。こうした場合には「小さく」に代えて「少し」や(動詞によっては)「わずかに」等が用いられる(これらは、「少しだ」、「わずかだ」のように述語として用いられる場合でも量の全領域において比較可能なわけではなく、「少ない」や「小さい」とは異なる)。

(5) 相違/影響が {大きい・小さい}。

(6) {大きく・?小さく} 異なる/影響する。

また、(7)のような比較の文で用いることも「小さく」では困難のように感じられる。

(7) 前回よりも {大きく・?小さく} 影響した。

もっとも、「小さくする(なる、切る、たたむ)」のように結果としての対象の状態を表わす場合や、「小さく見る(感じる、見える、思える)」のように知覚や認識・判断の内容を表わす場合には「小さく」の使用が可能である。

しかし、今述べた結果や内容に関わるもの以外でも、「揺れる」や「うなづく」などの動詞は「小さく」と共起するように感じられる。実例を観察し、「小さく」が実際に共起する動詞(動詞句)および、それらとの関係を検討することにする。

2 「小さく」が用いられる場合・用いられない場合

朝日新聞の記事(1988年から1994年まで)中の用例に基づき、「小さく」が用いられるのはどのような場合かを検証する。データは、朝日新聞社の許諾を得て研究用に使っているものである。

ここで述べるような、動詞と副詞類(程度・量・様態・結果等)との共起関係については仁田(1983, 1997, 2002)、矢澤(2000)が詳しい。仁田氏、矢澤氏も指摘されるように、例えば結果と様態の副詞類の間には連続的な部分があり、それらの区別を厳密に行うことはできずその必要もないと思われる。

2.1 「大きく」とは共起しても「小さく」と共起しない動詞

まず、「大きく」とは共起しても「小さく」とは共起しない動詞はどのような動詞かを調査する。ただ、「大きく」との共起例がそれほど多くない動詞では、「小さく」との共起例が調査範囲内にはないとしてもそれは偶然の可能性があるので、「大きく」との共起例が一定数以上ある動詞に限ることにする。³⁾

適切な線引きかどうかは分からないが、「大きく」との共起例が100例以上ありながら「小さく」との共起例が1例もない動詞を(8)に掲げる(「変化する」については、相撲用語の「変化」や野球の投球の変化ならばありそうだが例はなかった。「割り込む」は「ドルが100円を割り込む」のように数値に関わるものである。また、「伸びる、落ち込む」も大部分は「○○率、消費、出来高」など数値で表せる対象に関わるものである)。

「大きく」と「小さく」の「する(できる)」との共起例の比は約2対1であるという後述の事実と対照すれば、これら27語は、一応、「大きく」とは共起するが「小さく」とは共起し難いと言って良いと思われる。⁴⁾

- (8) 「大きく」との共起例が100例以上あり「小さく」との共起例がない動詞
 上回る・変わる・下回る・伸びる・影響する・変化する・左右する・落ち
 込む・変える・違う・前進する・貢献する・異なる・引き離す・後退する・
 減る・膨らむ・転換する・超える・割り込む・揺らぐ・動き出す・崩す・
 様変わり(を)する・分かれる・変動する・かかわる

上の動詞の多くは、次のいずれかに当たる非意思的動詞である。

- (9) a 基準や原状態からの差異に注目する動詞

- b 対象への関与性に注目する動詞

少なくとも「上回る・下回る・伸びる・落ち込む・違う・異なる・引き離す・
 後退する・超える・割り込む」の各語は(9)aの特徴を持つ。

こうした動詞の中には、「異なる」のように静的なものもあれば「伸びる」の
 ように動的(進展的)なものもある(両方の用法が可能なものもある)。なお、
 例えば伸張方向の変化を表わす「伸びる」では、「大きく伸びる」は「伸びの度
 合いが大きい」の意味の他に「伸びた結果、大きい」の意味も考えられる。他に
 (「様変わり」はそれ自体大きな変化を意味するといった)その語特有の理由によ
 り「小さく」と共起しないと思われる語もある。

一方、「影響する・貢献する・かかわる・左右する」は(9)bの特徴を持つ。同
 様の特徴を持つ動詞には「依存する」等がある。

これら二群の動詞が「小さく」と殆ど共起しないのは、恐らく「少なく」によ
 る量限定の場合に平行した現象である。これらの動詞は関係的な量に着目するも
 のであり、その量が0に向かうことはとりも直さず動詞の表わす関係の否定に向
 かうことであるために「小さく」による量限定が困難なものと思われる。

以下に「大きく」の実例を何例かあげておく。

- (10) 最新の米国の世論調査によれば、ブッシュ政権の4年間を楽観的に見る人
 は68%で、悲観的と見る人の23%を大きく上回っている。'89.1.21 夕
- (11) 現代は、ワープロをはじめとする電子機器の普及で情報化社会が急速に進
 み、漢字を取り巻く環境も大きく変わった。'89.2.9 夕
- (12) 需要は前年比9.9%増の約1億1,431万トン。製鉄向けが11.9%増と大き
 く伸びた。'89.2.17
- (13) 台湾は今大きく変化している。'89.4.30

- (14) 脳卒中の後遺症としての言語障害、すなわち失語症は、言語治療で、改善が大きく左右されるものではありません。'89.3.9
- (15) だが、参院補選での社会党候補の得票は、7月の参院選の時より大きく落ち込んだ。'89.12.19
- (16) 米国経済のかじ取りの巧拙は国際経済にも大きく影響する。'89.2.21
- (17) 61年の0.29%という日本のODAの対GNP比率は、その年のDAC平均の0.35%を大きく下回る。'88.5.7

2. 2 「小さく」と共起する動詞

次に、新聞記事中で「小さく」との共起例のある動詞類を検討する。

基本的には動詞の意味によりグループにまとめて示し、文での「小さく」の役割について大まかに観察検討していく（グループ分けは便宜上のものであり、分類そのものを目的とするものではない）。代表的な例および、文がないと意味が分かりづらいと思われるものについては文全体を示す。異表記のものも数に含むが、異表記の種類（例：あげる/上げる/挙げる）は必ずしもすべては挙げない。～の部分に「小さく」が入る（～の部分がない場合は当該語連続の前に「小さく」が入る）。

I 動き

A 意思的動き

a 身体動作

- うなづく37・会釈（を）する2・頭を下げる4・身を～かがめる2
 首をかしげる1・首を～傾ける1・首を振る6・首を動かす1
 手を～あげる4・手を出す1・手を振る5・手を～回す1
 口をあける1・口を開く2・ほほえむ1・苦笑いする1
 振る（首・手以外の身体部位を）3・親指を～立てる1・目を～開く1
 跳ねる1・跳ぶ1・跳び上がる1・踊る1
 息づく1・息を飲む1・息を吐く1
 こぶしを握る1・ガッツポーズをする3　ガッツポーズを作る2・「ピース」をする1
 両腕手を～交差させる1・両腕を～広げる1

何らかの有意なジェスチャーや表情の形成を表わすものが多い。「小さく」は、動作の大きさ(様態)、あるいは、動作の結果として形成された形の大きさ(例: ㉓, ㉔)を表わす。なお「大きく」と「うなづく」の共起例は91例ある。

- (18) うまくいきませんね、との問いに、うつむいて小さくうなづく。'93.7.10
 (19) うながされて被告席に戻る時、三浦被告は小さく首を振った。'94.3.31夕
 ㉓ 駒大の大西は、勝利の瞬間も、小さくガッツポーズを作っただけで、冷静な表情のままだった。'94.5.13
 ㉔ 両腕を小さく交差させる独特のフォームから、左右にボールをなぎ倒す'93.2.10

a' 対象に働きかけて動きをもたらすもの

ボールを〜蹴る 1・つなぐ (パスを) 1

振る (旗・バット等を) 4

「小さく」は、動作そのものの大きさ、あるいは、動作の結果としての対象の動きの大きさを表わす。例えば「ボールを小さく蹴る」は、蹴る動作が小さいとも、結果としてボールが小さく動くとも考えられる。

- ㉓ 小学校高学年の7、8人が店の前の歩道で、サッカーボールを小さくけっていたが、興が乗るにつれ、車道に出始めた。'88.1.15
 ㉔ その際、早く帰りなさいよという意思表示として出刃包丁を一、二回小さく振ったところ、いきなり、被害者は被告人の手をつかんだ。'94.7.2

b その他の活動

「動き」とは言えないものもあるが、ここに位置付けておく。「小さく」は活動の規模の大きさを表わす。日傘の例㉕は俳句であり特殊と思われる。

考える 1・感動する 1

やる 3・営む 2・支える 1・慰める 1

ポイントをかせぐ 1・その場をつなぐ 1

生きる 1

日傘を〜さす 1

- ㉕ 人間は小さく考え神はおおらかに笑う。'94.10.12 夕

- (25) 「随分小さくやったものだ」 独利下げで宮沢首相 '92.9.16 夕
 (26) 朝鮮の人に優しくったとはいえ、それは大きく痛めつけておいてから、小さく慰めたようなものではなかったのか'89.2.7
 (27) 娠りて紅き日傘を小さくさす 森澄雄(折々のうた)'94.6.16

B 非意思的動き

自動詞：

揺れる 3・上下する 1・上下振動する 1・震える 1・波を打つ 1・波立つ 1

(投手の投球が) 曲がる 3・沈む(同左) 1

動く 2・開く(窓が) 1

流れ出す 1

他動詞：

ふるわせる(ふるわす) 2・上げる(ボールを)・下げる(株価を) 1

揺する 1・突き上げる 1

「小さく」は動きの大きさを表わす。

- (28) 乗客によると、雲の中を飛んでおり、二度ほど小さく揺れた後、激しく機体が下がった。'93.10.28
 (29) ところが、力のある直球と小さく曲がるスライダーを、低めに集めた。'94.10.12 夕
 (30) 薄い唇が、小さく動いた。'93.4.14
 (31) どこかの国の名も知れぬ村の菜の花畑で、1匹のチョウチョウが空気を小さく震わせたことが、ときには地球規模の異常気象をも引き起こすというのだ。'92.4.3 夕

ただし次の例では「小さく」は動作の結果としての対象の状態を表わす。

- (32) 高野連決定で小さく開いた窓が、朝鮮学校側の求める「1条校に準じた扱い」という、重い扉をまで押し広げる風を呼び込むのか【後略】。'91.3.8
 なお、「大きく」と「揺れる」の共起例は234例ある。

II 視聴覚的な像の存在・出現・放射・設置

- 存在する 2・残る (緑が) 1・記述がある 1
 出る (記事が) 3・現れる 1
 光る 2・響く 1
 ある 2・浮かぶ 1・写る (写真に) 2・入る (広告に文が) 1
 見える 11
 ーとある 4・「ー」と読める 1
 添える 1・あしらう 1・配する 1
 出す (画面に番組を) 1

「小さく」は、対象の付帯的属性としての、視聴覚的な像の大きさを表わす。この型の「見える」と「大きく」との共起例は 1 例ある。

- (33) このことは東南アジア各国の地図でも同じで、多くの場合日本は右の上の方に小さく存在している。'94.3.8 夕
 (34) 弁護士、松尾道子の死が、社会面に顔写真入りで小さく出ていた。'94.3.8 夕
 (35) ハイパーメディア時代になると、【中略】スイッチを入れた瞬間、画面にすべての局の映像が小さく現れ、番組と出演者の名前も表示されるといったことが考えられる。'90.1.8
 (36) 路上に小さく光っているドングリを尊敬する。'92.10.26 夕

「ある」から「入る」までの 4 語 6 例中 5 例と「見える」の 11 例中 1 例は「小さく」が主語に先立っている (残りは連体修飾 1 例 (「小さく写っていた竜巻」と、主語が「小さく」に先立つもの 10 例)。なお、同じ「見える」でも、IV のタイプでは例外なく「小さく」が動詞の直前にある。

- (37) びっしり並んだ字の末尾に、小さく「A・アインシュタイン」のサインがあった。'89.8.2 夕
 (38) 満々と水をたたえ、対岸に小さく近江富士が浮かぶ。たなびくかすみに舟影が揺れる。'93.3.4 夕
 (39) 午後 6 時半、南西の高度約 10 度の低い位置を写したフィルムに小さく「リラー」が写っていた。'88.1.18
 (40) 東京の新聞に掲載された広告では、デザイン下に小さく首都圏六店舗の紹介が入っているだけ。雲の姿がそれだけ強く読者に訴えかける。'94.2.24

- (41) 研究者でなくても、そびえ立つ山と水の流れ、そのほとりに小さく人物が見える画面は親しみやすいはずだ。'93.8.24 夕
- (42) 下の方に小さく「護衛艦〇〇〇」と読める。(89.12.12)
設置を表わすものは、ⅢC bに連続する。
- (43) 桜の花びらの一つひとつを細い筆のタッチで表したり、遠景に白い帆や人の乗る舟を小さく配したり、微細な所まで手を抜かない。94.8.23 夕
- (44) トンボ鉛筆は11月1日から、スヌーピーの顔を小さくあしらった女性向け時計と革製品を全国の文具・事務用品店、雑貨店などで売り出す。
88.10.14

Ⅲ 対象の変化

基本的に「小さく」は、(他動詞では)対象に変化をもたらす動作の完了時の対象の大きさを表わす。これは、少なくとも広義では、動作の結果と言える。

A なる、する

なる1207・する670

例が非常に多い(「する」には「できる」を含む)。「小さく」は必須要素である。なお比較のため「大きく」との共起例数をあげる。「大きく」と「小さく」の出現度数の比は、「なる」で約4対1、「する」で約2対1である。

「大きい」との共起例数

なる4735・する1193

B 小方向への変化

a 縮小や凝集・弱化を表わすもの(自動詞/他動詞)

縮む6・縮こまる2・しぼむ2・圧縮する1

固まる6・固める2・凍らせる1

まるまる1・まるめる5・折りたたむ15・たたむ13・折る2

まとまる13・まとめる6・バックする1・包む1

片付ける1

絞る1(音量を)

無力化する1

これらは、動詞自体の意味から対象が小さくなる方向への変化が含意されるか、または、それが容易に予想されるものである。なお、「小さく」が例えば「縮小の度合い」を表わすような例はない。

- (45) アオウミウシは伸縮自在、小さく縮んでいたのが、見る見るうちに体を伸ばし、触角を立てて歩き出す。'92.4.11
- (46) 【「——。】これでは、業界も会社も小さく固まってしまうだけです」
'94.5.28 夕
- (47) 小さく折り畳んだB5判の紙には、ワープロでぎっしり書いてあった。
'94.11.29
- (48) 小さくまとまり過ぎた感もあるが、実用的な提案で、ファッションの流れが身近になったという声が聞かれた。'94.12.1

なお、「大きく縮む」の例は1例あるが、それは「(衣服が)洗濯で大きく縮む」であり、縮小の度合いに関するものである。他に類例として「大きく縮まる」が3例、「大きく縮める」が2例、「大きく縮小する」が14例ある。

b 分割・分解・一部除去(自動詞/他動詞)

これらもやはり、対象が小さくなる方向への変化を含意するものである。特に「切る」の例が多い。

分ける12・分解する1・分割する2・解体する2・砕く12・かみくだく1
切る42・カットする2・角切りにする1・切り分ける1・刻む11・ちぎる8

割く(裂く)2・割る1

割れる4

切り取る2・取る(手術で)2・切除する1・くりぬく1・けずる1

欠ける1・崩落する1

- (49) 買い物をしてくると、肉でも、野菜でも、何でも小さく分けてラップに包みパックして、冷凍庫に入れて置く。'88.7.26
- (50) 小さく砕き特殊なパイプで燃やすと、コカインの成分だけが煙となって出る。それを吸い込む。'90.2.22

例えば「小さく切る」では、対象全体が複数の小切片に分割される場合と、切

り取ってできた一切片が小さい場合の両方があり、後者の場合は「小さく」は動作(切り取り)の様態とも見られる。「切り取る」以下は後者の解釈しかない。なお、「大きく」と「切る」の共起例は16例ある(うち3例は「切らない」、「切らず」と否定である)。

- 61) エビ小10匹をむいて背わたを取り、小さく切る。'93.12.21
- 62) 命を救うには、がんの周囲をできるだけ大きく切る「拡大手術」が安全だが、患者にはできる限り小さく切る「縮小手術」が望ましい。'91.9.10
- 63) 【前略】手術後の長期生存率を調べながら、小さく取る手術の流れができてきた」と霞さん。'94.9.11

c 区分・限定

これは、対象そのものを変化させるわけでは必ずしもないが、範囲を縮小限定するものではあるので、仮にここに位置付けておく。

- 囲う 1 ・ 囲い込む 1 ・ 限定する 3 ・ 限る 2 ・ 区画する 1 ・ 区切る 1
- 個別化する 1 ・ 仕切る 2
- 制限する 1 ・ 的を絞る 1
- 閉じこもる 2 ・ 閉じる 1 ・ 内に固まる 1

「小さく」は、動作の結果として形成される一範囲の大きさを表わす。

- 64) でも、電子メールはサービスの一部に過ぎない。それを小さく囲い込むより、逆に便利にして利用者全体枠を増やした方が得。'93.3.31
- 65) だが、「酸性雨を雨だけに狭く解釈すると、その被害を小さく限定することになる。'89.9.13

C 産出など

a 産出・育成(他動詞/自動詞)

- 産む(生む) 14 ・ 生まれる 4 ・ 咲く 1 ・ 出る(歯が) 1
- 作る 6 ・ 建てる 1 ・ 建て直す 1
- 仕立て直す 1 ・ 握る(寿司を) 1 ・ 焼く 1
- 育てる 1 ・ 栽培する 1

- 66) 関係者には「小さく産んで、大きく育てる」の心構えを求めたい。'93.4.21

- (57) ことに小さく生まれた赤ちゃんで、お乳をたくさん飲み、ぐんぐん体重のふえるような時、強くいきみます。'89.2.22
- (58) もう1つは、金属、プラスチックなど従来も機械に用いられていた素材を利用し、ともかく小さく作る。'91.3.25
- (59) 東京のフランス料理店で、なすとトマトをプリン型で小さく焼いた肉なしのムサカを、冷たいオードブルとして食べたこともあります。'93.7.25

なお、「大きく産む」、「大きく生まれる」の例はなく「大きく作る」の例は3例ある。

b 視聴覚的像の産出・言語的産出・情報伝達

「小さく」は産出される像（音声や図画、文字、記事等）の大きさを表わすものである。身体動作により音をたてるものは、IAに連続する。

他動詞：

声をあげる2・声に出す1・声を出す1・声をかける4

ほえる1・うなる1・叫ぶ1・笑う4・歌う2

（楽器を）吹く1・鳴らす1・（録音を）再生する2

口にする1・呼ぶ1

舌うちする1・ため息をつく1・ノックする1・手を叩く1・手を打つ1

言う3・言い添える1・語る1・自己主張する1・答える4・応じる1・

付け加える1

書く13・書き加える1・書き残す1・書き込む1・書き足す1・描く4・

表現する1

印刷する10・掲載する2・載せる2

記す3・記載する1・刷り込む2・表示する2・表記する1・一とする

（記載の意）1

記入する1・入れる（名前/文字を）3

報道する3・報じる2・伝える1（メディアが）・流す（テレビが）1・

放送する1

自動詞：鳴る1・載る（記事が）12

- (60) 小沢氏は「違うじゃないか」とつぶやき、竹下氏は「おっ」と小さく声を

あげた。'91.10.21

(61) 税の確定申告期ですが、申告用紙には「老年者」等の小さく印刷された控除欄があります。'93.2.22

(62) この袋には「焼却しても有害ガスを発生しない」と小さく書いてあった。
'91.6.3

「事実を（実際よりも）小さく言う」のような例があったとすると、それはむしろIVに入れなければならないが、そのような例はなかった。

なお、「大きく」と「書く」との共起例は88例ある。

D 形状の形成・変化

突き出る 2・隆起する 1

盛り上げる(砂を) 1・積む 1

湾曲する 1・砂の粒が～揃う 1

「～ている、た(連体修飾)」で比喩的に形状を表わすものも含む。

(74) ここは大船渡市の南端、太平洋に小さく突き出た半島の東側に当たる。
'94.4.17

(75) 水イボ(伝染性軟属腫)は、小さく隆起した、ツヤがあるイボ。'91.7.10

(74) 瀬戸内海に残された数少ない自然の浜、愛媛県織田カ浜の地元には、お盆のころ、墓前にこの浜の白砂を小さく盛り上げ、迎え火をたくらわしがある。'88.1.4

(72) 表面は黒漆が塗られ、小さく湾曲している。'94.7.16 夕

E 抑制など

これは、対象の変化というよりは、変化の抑止や停滞を表わすものである。

抑える 9・押さえ込む 1・とどめる 6・とどまる 1・押さえ込む 1・食い止める 2

踏みとどまる 1・納まる 1

「とどめる」等では「小さく」は必須性が高いものと思われる。

(63) 今回は集会の規模も小さく抑えて、有権者との対話や触れ合いを重視する作戦だ。'93.3.10

- (64) 自民党は「改革」を掲げる保守新党の攻勢の矢面に立たされたが、当落で見る限り、傷は社会党に比べて小さくとどめた。'93.7.19

IV 対象の認識など

「小さく」は対象の性質として認識・知覚・判断などされる内容を構成し、必須性が高い。「見える」の例が特に多い。

見える58・映る3

感じる3・思える3・思われる2・聞こえる1

評価する2・額を～計算する1

見積もる7・見る8・とらえる3・考える1・踏まえる1

見せる23・見せかける4・報告する1

設定する1

- (65) その背中がとても小さく見えました。'89.2.11

- (67) それにエリツィンの巨軀（きょく）の前に立つと、ゴルバチョフの体は小さく映る。'91.8.24 (68) 第6回日ソ平和条約作業部会でソ連側は「条約での地理的側面の調整の必要性を小さく見るつもりはない」と述べ、領土問題協議に前向きの姿勢を示した（15日）'90.11.18

- (68) これが、日本の政治を小さく見せる一つの理由だろう。'91.10.16

- (69) これに対し弁護側は、「仮に主張が入れられない場合に備えて」との条件付きで、検察側より追徴額を小さく計算する2つの考え方を述べている。'90.10.3

- (70) 【前略】ストーリーの展開が極度に単純化されていて、テーマも小さく設定されていることから、最近ではミニマリズムの文学というふうに呼ばれるようになった。'88.8.11

この型の「大きく」と「見える」の共起例は85例ある。

「見る」の例のうち次の1例は「小さく」と「見る」との関係が他と異なって「見る観点（視野）」を表している可能性がある。

- (71) 私が南を訪問したのは、大きく見ると統一のためであり、小さく見ると経済協力の突破口を見いだして実践に移すためだ。'92.7.25

V その他

何種類かあげておく。

以下の例では、「小さく」は必須性の高い要素と思われる。

- 扱う(メディアがニュースを) 5・取り扱う(同左) 1
- (75) 候補者の醜聞めいた話は、支持紙は無視するか小さく扱い、反対紙は大きく扱った。'94.12.23
- (76) 【前略】日常生活に関係深い国内経済では、四月十二日朝刊「点検 景気底入れ」上【中略】等、いまだ不況から脱し得ない状況にもかかわらず、政治面に大きく割いたおかげで比較的小さく取り扱われている。'94.5.8
出る(結果・数値) 5
- (77) 【前略】全体として増税の影響が大きく、反対に減税の効果は小さく出る結果になっているものがある、という点だ。'88.7.8
- (78) 日本の貿易統計に計上される対米貿易黒字が米国側の数字よりいつも小さく出ていたため、米国内には「日本が意図的に輸入を膨らませているのではないか」という疑心暗鬼を呼び起こしていた。'91.3.8

他に、次のような例がある。

- 入る1
- (79) 放っておけば、資源を欧米の巨大石油資本に奪われる、との不安を捨てていないロシア当局を安心させるために、「小さく入り、後で大きく化ける」(三井物産首脳)との戦略をとったからだ。'92.12.9
生かす1(囲碁で石を)
- 捨てる1
- (80) 資源のリサイクルが叫ばれるなか、案につぶせて小さく捨てる、という「空き缶つぶし器」が市場に出回っている。'92.2.11

その他1

- (81) 戦前までの社会の基礎単位は「家」だったが、新憲法が誕生して「夫婦」となった。しかし、最近では、さらに小さく「個人」を単位とすべきだ、の意見が強まっている。'90.9.9

3 まとめ

以上、「大きく/小さく」と動詞との共起関係についてデータを基に観察した。

「大きく」との共起例が多数ありながら「小さく」との共起例のない動詞にはかなり明確な共通点を持つ二群があり、それらでは、「大きく」は動詞の表わす関係的な量の大きさを限定する。

一方、「小さく」と共起する動詞にはさまざまなものがある。しかし、「小さく」の働きはおよそ、(i)動きの様態としての大きさを限定するもの、(ii)存在対象の付帯的属性としての大きさを表わすもの、(iii)動作の(広義の)結果としての対象の大きさを表わすもの、(iv)認識や評価の内容としての対象の大きさを表わすもの、に大別できる。

ここで取り扱った動詞の中には「大きく/小さく」以外に例えば「強く」や「軽く」との共起可能性を持つものがある。それについては、今後の検討課題とする。

また、「小さく」と他の要素(補語等)との順序も興味深い問題であるが、十分調査できていないので、検討すべき問題として指摘するにとどめる。

注

- 1) こうした場合の「多く」等が品詞的に形容詞か副詞かを論じることはいらない。
- 2) なお新川(1970)が「ある集合の大部分をとりたてるニュアンス」とする次のような用法にも、対応する「少なく」の用法はない。

㉘ 公園の木の葉はおおくかれおちていた。
- 3) 次のようなものは数に含まない。これは、これ以下の「大きく、小さく」との共起例の全てにあてはまる。
 - 1 「大きく変化。」「大きく変化、～」のようにいわゆる漢語サ変動詞の語幹で終止(中止)するもの
 - 2 「大きくは」、「小さくしか」のように助詞を伴うもの
 - 3 「大きく(、)(しかも(、))着実に進む」、「〇〇は大きく、〇〇は小さく印刷する」のように「大きく」(を含む部分)が他の要素と並列されているもの(ただし、「小さく小さくなる」のように「小さく」が繰り返されるものは数を含む)

3については、「小さく尖った肩」のように、並列かどうかの判定が難しい例があるが、数からは省いた。なお、「大きく3種類に分かれる」、「大きく〇〇が伸びる」のように「大きく/小さく」と動詞の間に他の要素が介在する例も含み、異表記「おおきく/ちいさく」の例も含む。また、「ずいぶん小さく」、「～より小さく」等、「小さく」の前に限定要素がある例も含む。

4) 無論、よりデータの量を増やしたり、データの種類を変えたりすれば共起例が見つかる可能性はある。参考までにインターネットのサーチエンジンで検索した結果を示す。

2003年5月に Alta Vista により、「小さく上回る」のように、「小さく」と動詞の終止連体形を接続した形で検索したところ、次の結果が得られた。検索パターンが限定されていること（例えば「小さく〇〇を上回る」や、他の活用形の例を含んでいない）、および、サーチエンジンに内在する限界（田野村（2000）参照）から、これがどれだけの範囲を網羅しているのかは分からない。

1 「上回る・落ち込む・異なる・引き離す・超える・様変わり（を）する・減る・影響する・貢献する・かかわる・左右する・転換する・割り込む」は、1件もヒットしなかった（「落ち込む」は「気分が沈む」の意味の1件を除く）。

2 「下回る」、「違う」、は次の各1件のみヒットしたが、前者は「大きく上回る」を疑問符付きで言い直したもので特殊であり、後者は「小さく、違う」の意味なのかどうかははっきりしない。

Fools! の記録更新（6.4cm）には届かなかったが、Nobby の最小記録を大きく上回る（小さく下回る？）曾根沼での新記録。

<http://www.ak.wakwak.com/~nobby/diary/200210.html>

それから花はミヤマキンバイに似ているが一回り小さく、葉の形が小さく違うので何かと思ったら、後でメアカンキンバイと判明。

<http://www.ic-net.or.jp/home/iide/ka012.htm>

3 他はそれぞれ少数のヒットがあった（変化球に関するものは別とする）。

参考文献

新川忠（1970）副詞と動詞のくみあわせ」試論 言語学研究会編『言語の研究』むぎ書房
 田野村忠温（2000）電子メディアで用例を探す —インターネットの場合—『日本語学』

19-6,25-34 明治書院

仁田義雄（1983）結果の副詞とその周辺 ―語彙的統語論の姿勢から― 渡辺実編『副用語の研究』明治書院

仁田義雄（1997）『日本語文法研究序説 ―日本語の記述文法を目指して―』くろしお出版

仁田義雄（2002）『副詞的表現の諸相』くろしお出版

服部匡（近刊）小さな量を表わす表現の意味的性質について『言語研究』123 日本言語学会

森山卓郎（1985）程度副詞と動詞句『京都教育大学国文学会誌』20,60-65

矢澤真人（2000）副詞的修飾の諸相 仁田他編『日本語の文法1 文の構造』岩波書店